

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2)	事業所と地域との交流では地域の行事に参加したり、グループホームの行事に呼び交流を図っている。また食材も地域で取れたものを購入しておりつながりを持っているが更に交流の場を増やす必要性はある。	行事を含め更に日常生活の中での交流の場が増える様努める。	現在交流のあるボランティアとのつながりを大切にし、顔なじみが更に増えていよう多方面のボランティアへの来苑の働きかけを行う。買い物支援や祭り参加、初詣など、地域へ出かける機会を増やしていく。また、グループホームにおける取り組みを運営推進会議などで地域に情報発信していく。	12ヶ月
2	6)	グループホームの行事への家族参加が少なく交流の場とはなりにくいところがある。家族会は望まれない家族があり組織していない。	行事への参加の声かけを多くし、家族同士の交流の場となるようにする。	面会時、行事へ参加の声かけを増やし、家族が参加しやすいように、行事開催日を出来る範囲で休日に行う。また、地域の行事なども把握し、重ならないように配慮する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。